

# 居宅介護支援事業所の 今後の方向と課題

ケアセンターよしの

菊浦洋子・原田尚子・備 浩二



## 【取り組み課題】

- 介護保険制度施行後10年経過し、  
事業内容の傾向、問題点を検討する。

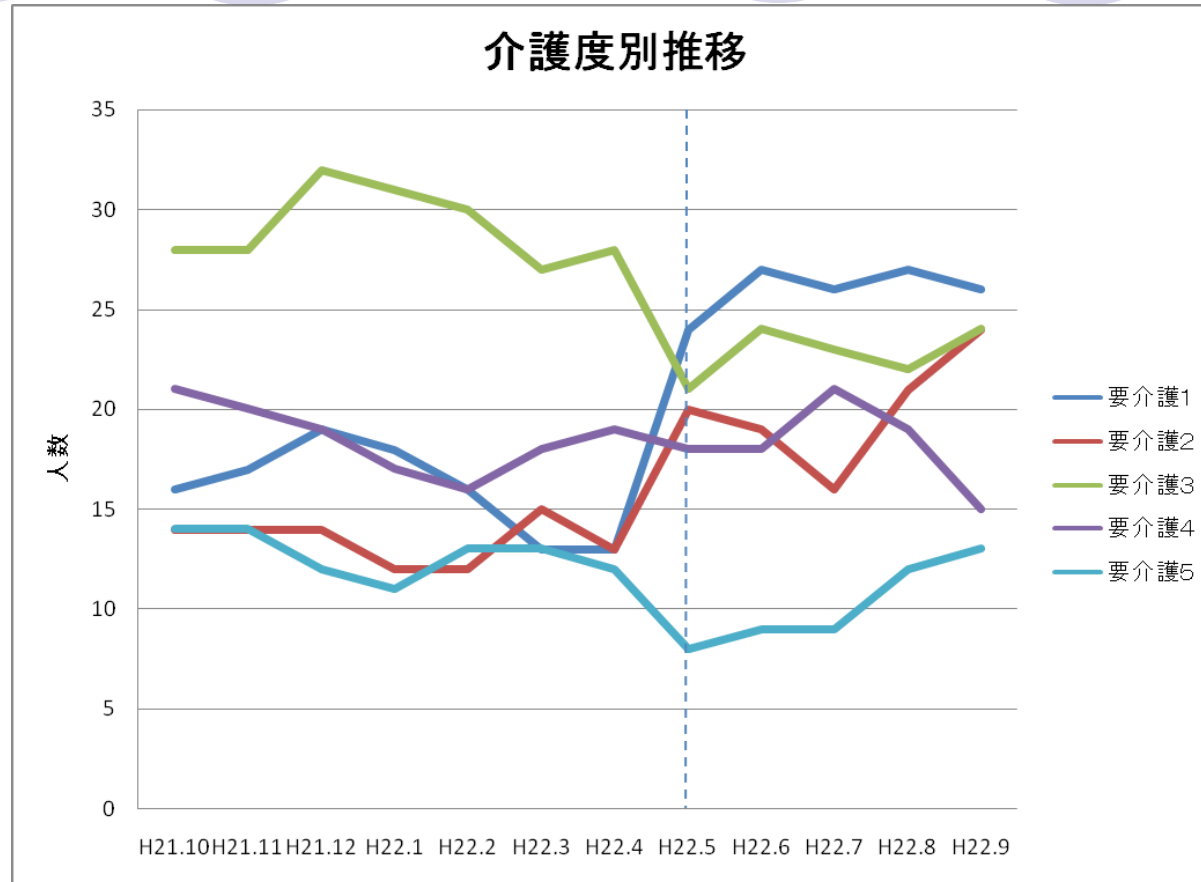
## 【具体的な取り組み】

平成21年10月～平成22年9月の期間についてデータ分析を行い、厚生労働省の全国平均と比較した。

( 内容 )

- 介護度別推移
- 性別
- 世帯状況
- 年齢分布

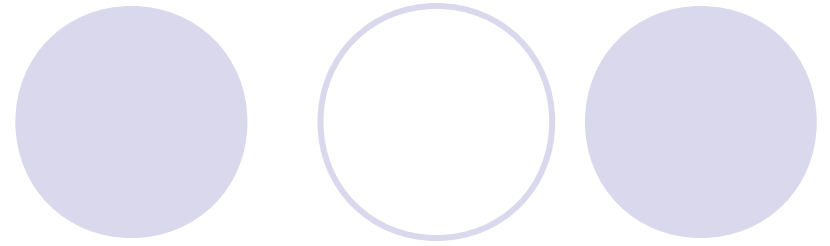
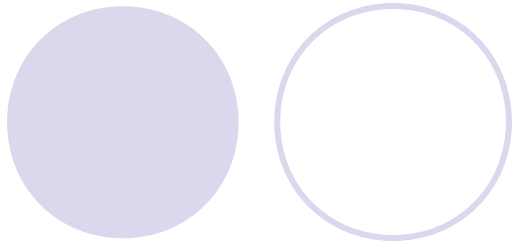
# 【分析結果】



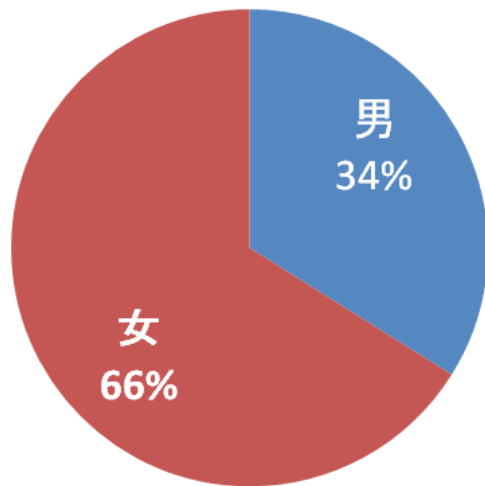
- 平成22年9月現在 平均介護度  
ケアセンターよしの 2.65

全国平均 ( 居宅サービス利用者 )

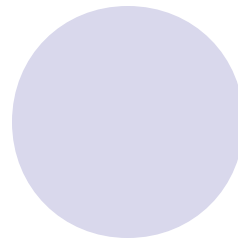
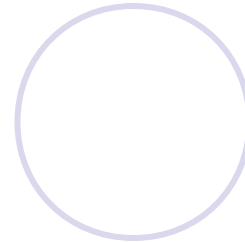
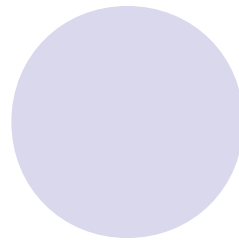
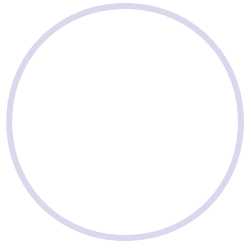
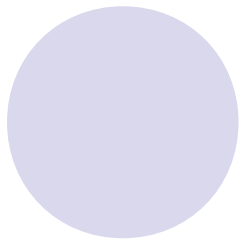
2.44



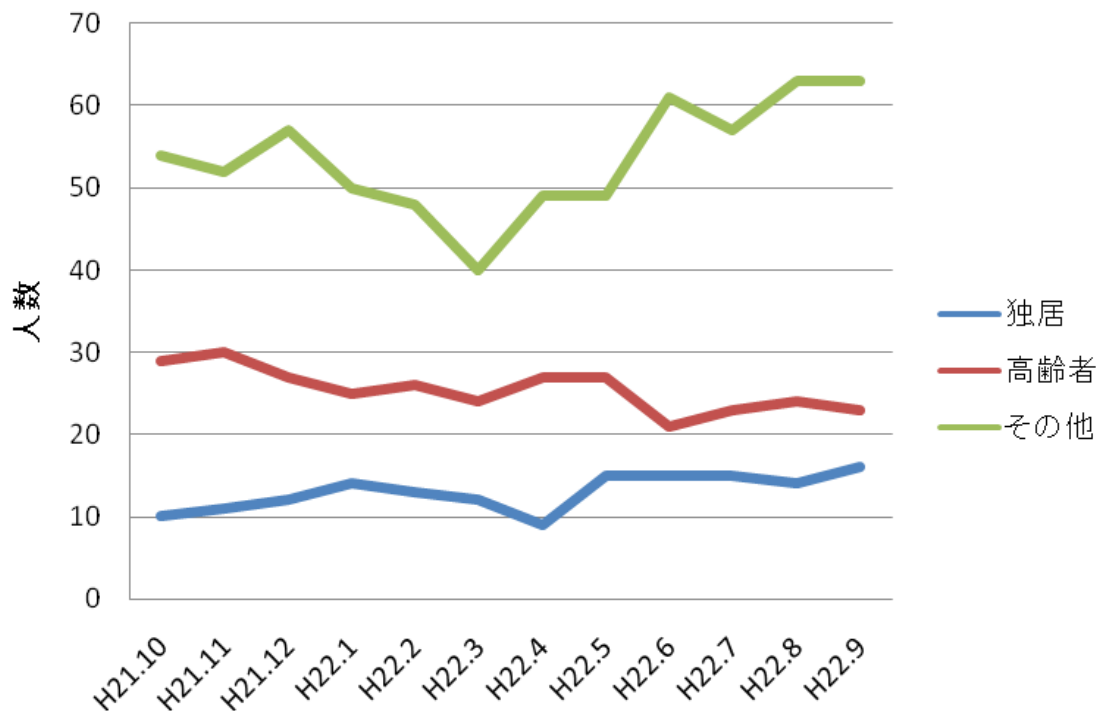
### 性別割合



- 女性は男性の約2倍である。



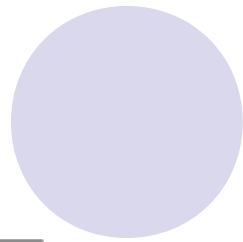
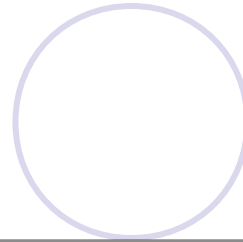
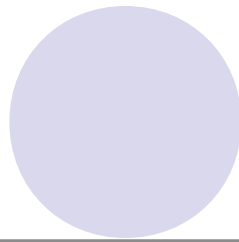
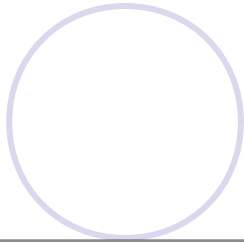
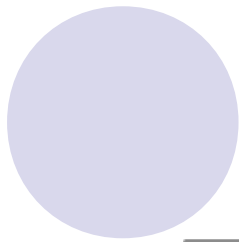
## 世帯



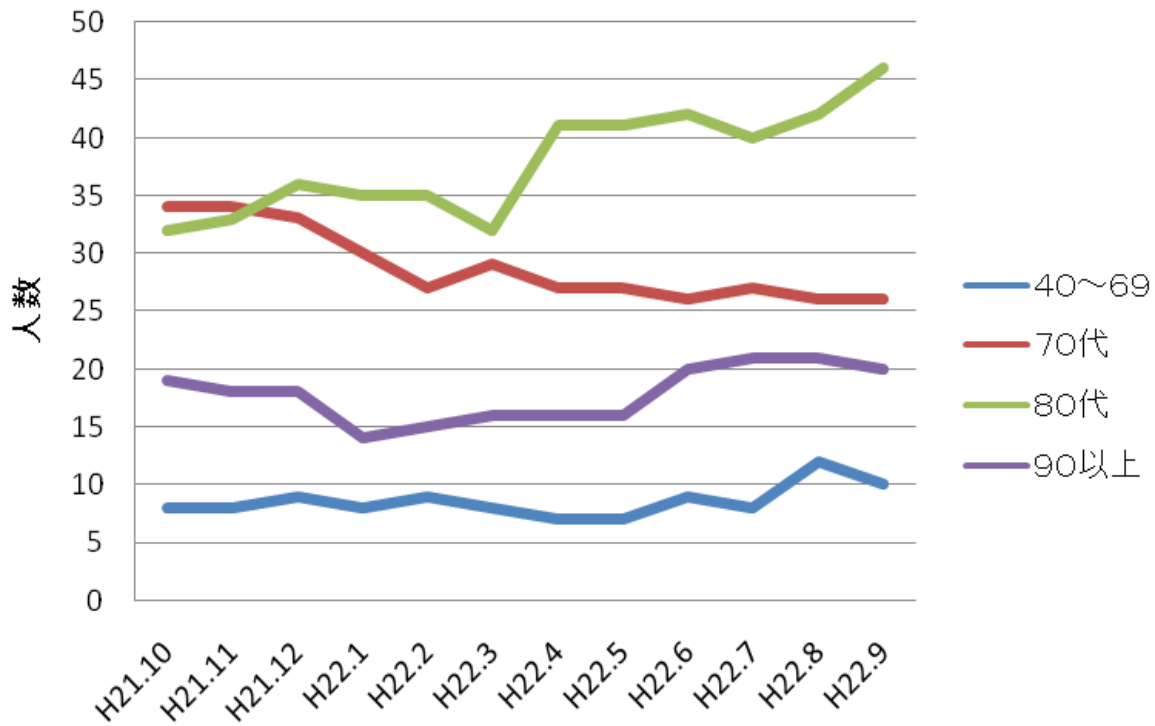
- その他世帯には介護者が障害等の世帯も含まれる。
- 高齢世帯は老老介護、認認介護の世帯も含まれる

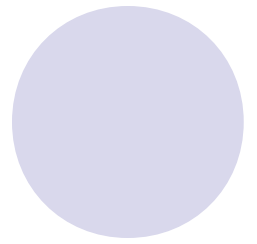
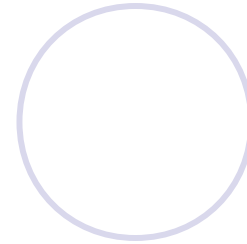
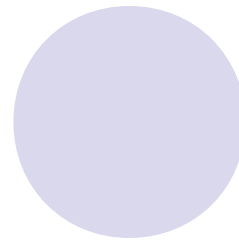
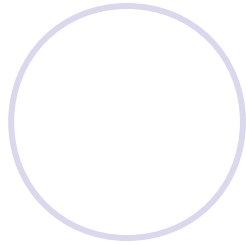
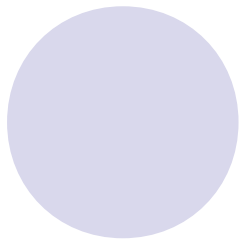


介護者への支援も必要

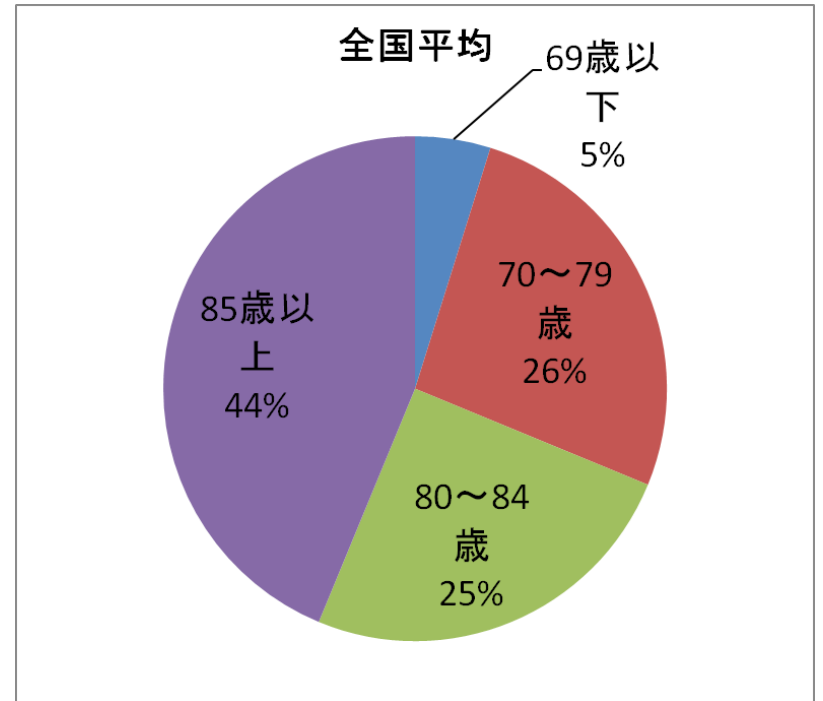
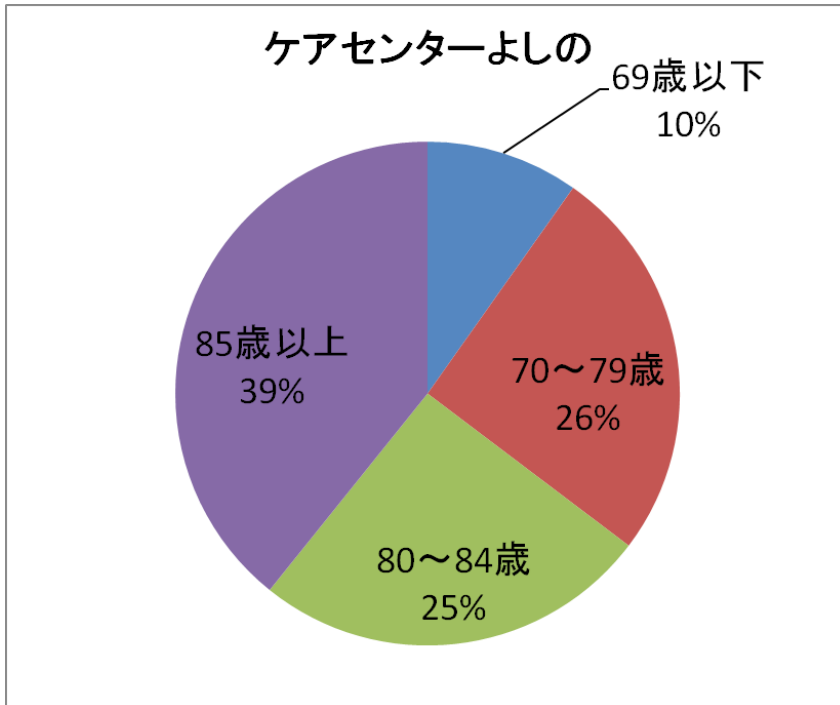


## 年齡分布





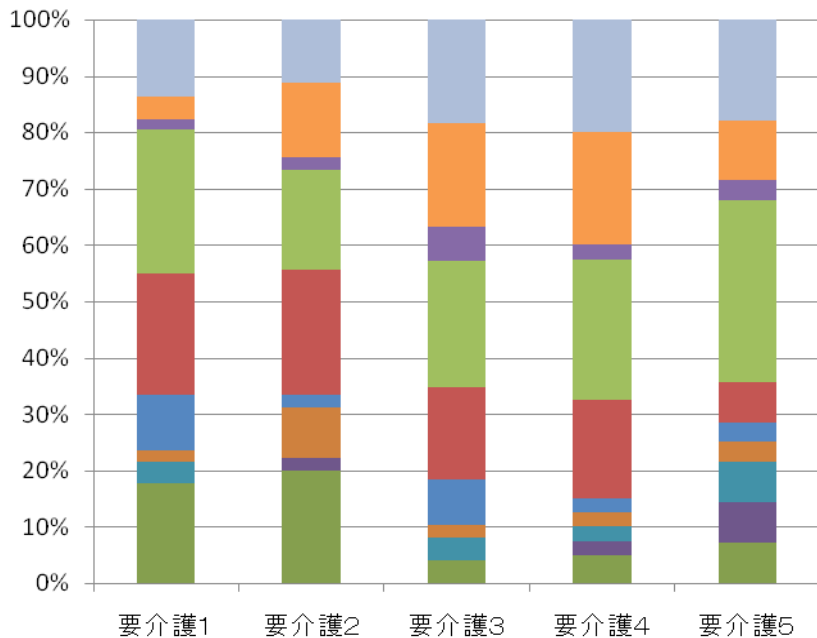
## 年齢別割合比較



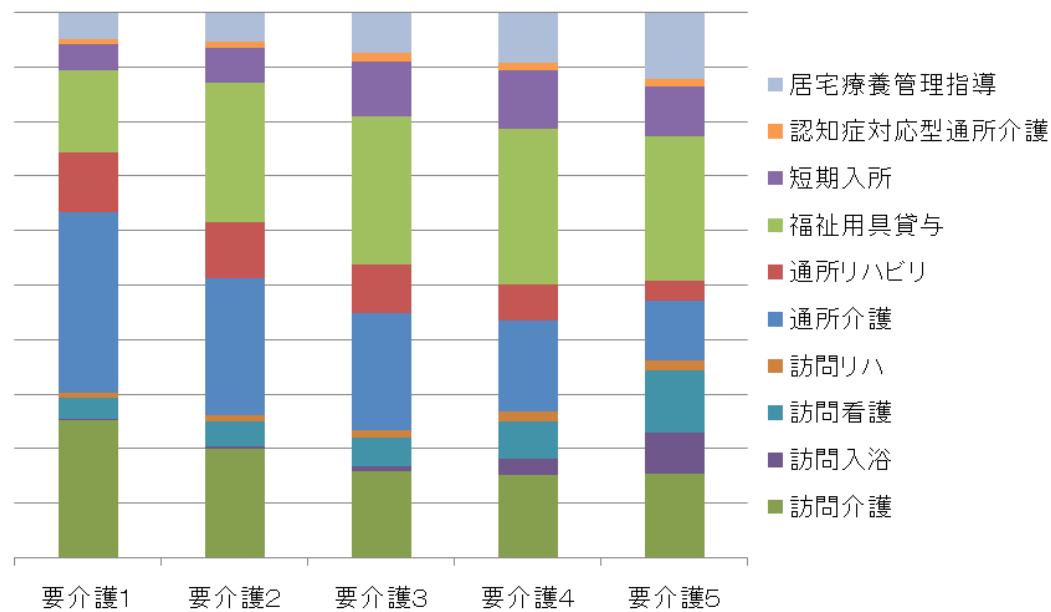


# 介護度別サービス利用割合

## ケアセンターよしの



## 全国平均



- 軽度者は通所リハビリの利用率が高く、重度になると認知症対応型通所介護の利用率が高くなる。
- 全国平均に比べ、認知症対応型通所介護の利用率が高くなっている。
- 居宅療養管理指導の利用率は全国平均より高くなっている。



## 【今後の課題】

- 高齢化社会の進行によるニーズの多様化
- さまざまなニーズに対応できる事業の活用
- 在宅でその人らしい生活を支えるため、地域のサービスや資源を活用する。



介護支援専門員の資質向上

医療ニーズに対応したケアマネジメントの推進



## 【参考資料】

- 厚生労働省ホームページ  
介護給付費実態調査月報（平成22年9月）